

TOTO




角形セルフリム洗面器




商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

注意 安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 ※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
	⊘ してはいけない「禁止」内容です。左図は、「禁止」を示します。
	⓪ 必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

 注意	
 禁止	●洗面器にかたい物を落とさない ●洗面器に熱湯を注がない ●洗面器に強い力や衝撃を与えない 洗面器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
 必ず実行	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。
	設置工事は、この説明書に従って確実に 故障や水漏れの原因になります。 凍結のおそれがある場合は、器具周囲の温度が氷点下にならない ようにする 洗面器が凍結すると破損してけがをしたり、水漏れして家財などを めらす財産損害発生のおそれがあります。

カウンターについて

- 当社対応のカウンターは、住宅&パブリックカタログをご参照ください。
- 他社のカウンターにセットされる場合は、カウンターの厚みを 10~40mmの範囲にしてください。
- カウンターの切り欠き形状については、設計施工資料集をご参照ください。また、別途型紙を準備していますので当社の支社、支店、営業所にお問い合わせください。

商品セット図は、以下より検索、ご確認ください。

パソコン用URL

<https://search.toto.jp/SJCmtSetZuWeb.SetZuSearch/PipingConstReferenceSet.aspx>

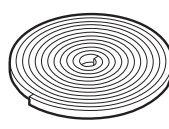


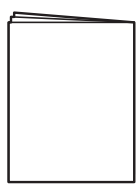
スマートフォン用QRコード



確認 施工手順 (この施工手順に従って洗面器を正しく取り付けてください。) 同梱部品 (洗面器に対応した部品があるか、ご確認ください。)

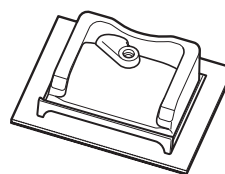
	1	2	3
施工手順	クッション材の貼り付け	カウンターへの設置	シリコン系シール材(メジシール)の充てん

必要部品

	同梱部品	クッション材	シリコン系シール材(メジシール)	施工説明書
洗面器 カウンター上面 壁寄せ設置	 (1巻)			 (1部)

注意

クッション材の取り付けで洗面器上面を下側に向ける際は、段ボールなどを敷き養生を行い、洗面器に傷が付かないようにしてください。

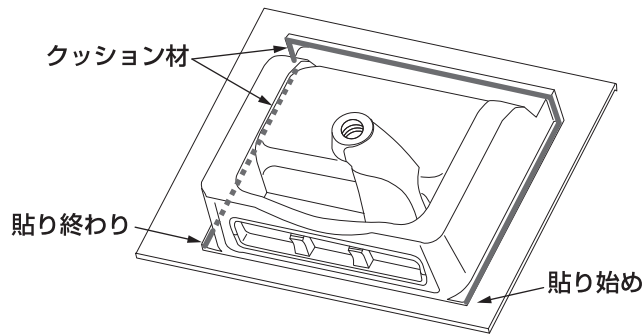


取付 取付方法

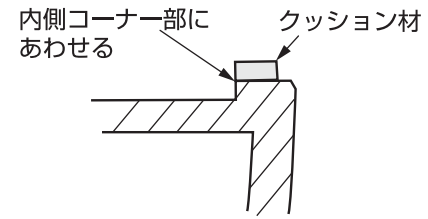
1 クッション材の貼り付け

貼り付け面の汚れ・ホコリなど十分に拭き取り、クッション材のセパレータをはがしながら、洗面器裏面にクッション材を貼り付ける。

- 注意**
- 洗面器の裏側にクッション材を必ず貼り付けてください。取り付けの際にカウンターに傷が付くことがあります。
 - クッション材は、洗面器後部から貼り始め、反対側の洗面器後部で貼り終わる。

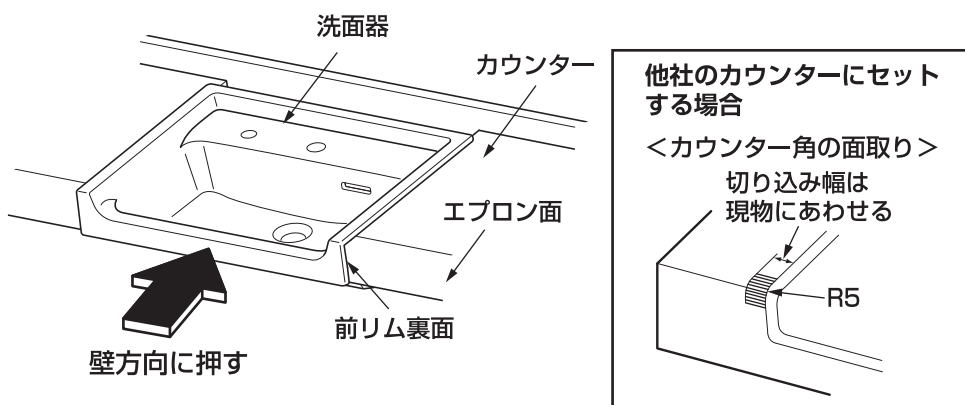


注意 洗面器裏面の内側コーナー部にあわせ貼り付けてください。設置後にクッション材がはみ出すことがあります。

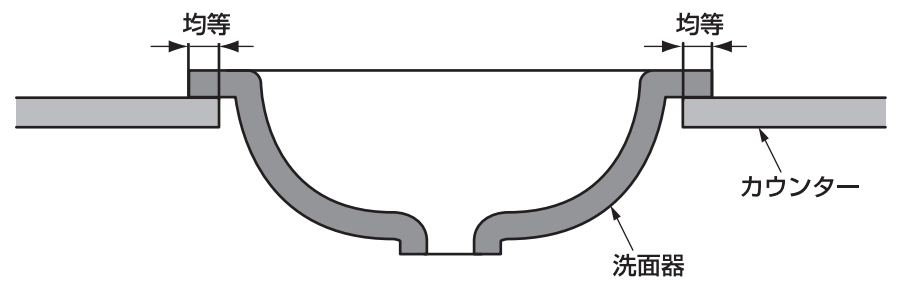


2 カウンターへの取り付け

①洗面器をカウンターに仮置きし、洗面器バック面が壁面に、または、洗面器前リム裏面がエプロン面に当たるまで壁方向に押す。



②カウンターへの載り代が均等になるように、洗面器の位置決めをする。



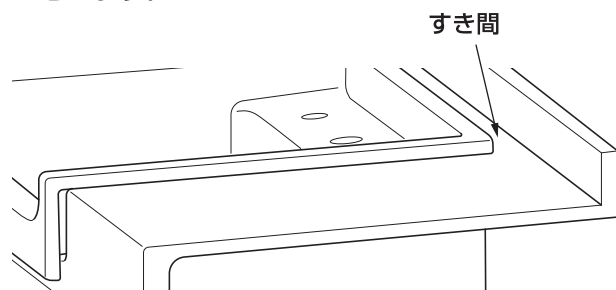
※クッション材がはみ出していないことを確認してください。

注意 カウンター角の面取りは確実に実施願います。面取り量が少ないと洗面器の角に接触し壁面のすき間が極端に大きくなります。

洗面器とカウンターとの取り合いについて

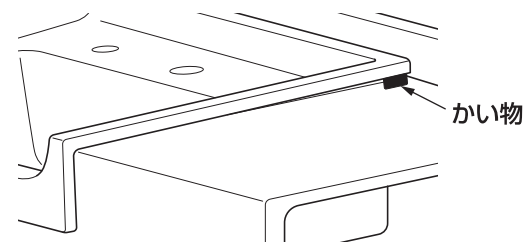
●洗面器によっては、下記の様な状態となる可能性があります。商品に問題ございませんので適切なご対応をお願いします。

①洗面器を壁側に押しつけた時、壁に接触せずすき間が生じる。
※洗面器/カウンター双方の製作誤差による現象で、数ミリ程度のすき間が生じる場合がございます。



《ご対応》
・シリコン系シール材（メジシール）を充てんし、すき間を埋めてください。（**3** 参照）

②洗面器をカウンターに乗せた時、ガタが生じる。
※洗面器カウンター設置面は、陶器の特性上、場合によっては、きれいな平面ではなく若干の凹凸が生じ、ガタとなる場合がございます。



《ご対応》
・洗面器のガタ発生部位（すき間）にかい物をして洗面器を固定したあと、シリコン系シール材（メジシール）を充てんし、すき間を埋めてください。

3 シリコン系シール材（メジシール）の充てん

カウンターと洗面器にマスキングテープを貼り、洗面器周りに防カビ性のシリコン系シール材（メジシール）を充てんしてください。

注意

必ず実行 シリコン系シール材（メジシール）を充てんする
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

